
ねぎの国内取り扱いシェア拡大に挑戦 こと京都株式会社と協業スタート

ー 国内青果物流通プラットフォーム構想に向けた取り組み 第一弾 ー

当社は、国内青果物流通プラットフォーム構想に向けた取り組みを開始するため、2020年1月8日、こと京都株式会社（以下、こと京都）と業務提携契約を締結しました。

<概要>

生鮮青果物流通は、2020年に卸売市場法の改正による規制緩和、働き方改革関連法の施行が起きるなど、取り巻く市場環境は著しく変化をしており、新たな流通構造の構築が必要とされています。当社はこれをビジネスチャンスとして捉え、これまでのノウハウを活かして青果物流通に特化したプラットフォームを構築し、次世代技術（AIなど）を積極的に導入し、新規開発システムのデータを活用した顧客の商・物流設計を行い、単なるシステムやサービスの提供ではなく、この取り組みで得た知見を活かして、生産者や小売をはじめとした青果物流通全体の変革を支援していきます。



<協業の背景>

当社は2017年よりこと京都と連携し、九条ねぎの生育予測および受注予測のシステム化に取り組んできました。九条ねぎの安定供給と生産者であること京都の事務処理に係る負担を削減することに成功し、次の目標として、収穫した商品をより鮮度の高い状態で小売・量販店に出荷し、消費者に届けたいという想いが生まれました。また、こと京都では、ねぎ事業における生産・流通の規模拡大や全国展開を試みています。そうした背景において、両社が有する経営資源および経営ノウハウを有効活用し、相互の利益拡大を目的とした業務提携に至りました。

<こと京都との協業内容>

こと京都は、九条ねぎを中心に今後、日本のあらゆる「ねぎ」の取り扱いを行い、「ねぎ」の国内販売シェア10%（約4万トン）を目指します。当社はこの取り組みに、生産者と小売業を結び付けるソリューションとして、国内青果物流通プラットフォームにおける仕入販売管理システムおよび受注、手配、発注、請求・支払等の業務受託サービスを提供し、事業拡大に向けたねぎの全国仕入販売支援を展開していきます。

(ご参考)

- ・ねぎの出荷量（全国）：374,400 トン
(出所：農林水産省 平成 29 年産野菜出荷統計 全国の作付面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量)
- ・ねぎの農産物産出額（全国）：1,657 億円
(出所：農林水産省 平成 29 年生産農業所得統計)

<業務提携先> 概要

名 称： こと京都株式会社
所 在 地： 京都府京都市伏見区横大路下三栖里ノ内 30
代 表 者： 代表取締役 山田 敏之
設 立： 2002 年 5 月 1 日
事業内容： 九条ねぎの生産・加工・販売、京野菜の卸販売・通販事業 ほか

【イーサポートリンクについて】

生鮮流通の現場に存在する「ムダ・ムリ・ムラ」をなくし、新鮮でおいしい野菜や果物が無駄なく安全に生活者のもとに届けられるよう、生鮮流通に携わるすべての人たちを、システムと業務受託サービスでサポートするソリューションカンパニー。

商 号： イーサポートリンク株式会社
所 在 地： 東京都豊島区高田 2-17-22
代 表 者： 代表取締役社長 堀内 信介
設 立： 1998 年 10 月
事業内容： 生鮮流通に関わるシステムおよび業務受託サービスを提供
資 本 金： 27 億 21 百万円

【本件に関するお問い合わせ先】 イーサポートリンク株式会社

広報担当：TEL：03-5979-0784